

私のミニストリーの現段階

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1962年09月08日

1 ...リバイバル、非常に疲れて身に着けている。そして、私たちは道に沿って非常に多くの交わり、素晴らしい集会、場所から場所へ、東海岸から上へ、そして西海岸からカナダへとクリスチャンに挨拶をしました。そして、すべての異なる宗派の教会、アッセンブリーオブゴッド、そしてユナイテッドペンテコステ派、チャーチオブゴッド、フォースクエア、そして協力した他の多くの組織の間で素晴らしい協力を得て、素晴らしい会合を持ちました。今日の成功と言える限り、大成功であり、おそらく多くの人がそれを「大成功」と呼ぶでしょう。しかし、私自身、リバイバル主義者です。そして、全国的に言えば、リバイバルはもうすぐ終わります。そして、私たちは...私は、メンバーを追加するのではなく、リバイバルで、心が燃えているリバイバルを見たいです。私たちの主は人々を癒すという多くの奇跡を行いました、そしてもちろん、いくつかは救われました。そして今、私は家に帰り、少し休んで、御心ならば、数週間後に礼拝に戻ります。

2 そして今、これは世界中の私の多くの人々や友人に向けられています。私は今夜、ここタバナクルで述べたいと思います。もしあなた方の誰かがそこにいて、見る事ができたなら、彼らは今夜のタバナクルにいて本当に暑いです。人々はドアの中に立っていたり、車や物の外にいたりして、とても暑くて、人々にとっても私自身にとっても難しいでしょう。

しかし、私はこの場所に来ました。主が私に与えてくださったミニストリーに従って、私たちがどの段階に住んでいるのかを説明したいと思います。そして、タバナクル(幕屋)で録音したかったのです。去年の春に心に浮かびましたが、ここに戻って録音を取り、世界中の人々に送るのを待ちました。

3 約32年前、私が現在いる場所から150ヤード以内に主イエスが立っていたとき、ここジェファソンビルの8番街とペンストリートで、私がこのタバナクルに礎石を置いた朝、ちょうどその時でした。そして、私はこの左側の道の真向かいに住んでいました。それは私が結婚する前でした。私は父と母と一緒に暮らしていました。主イエスが朝、私を起こして、礎石が置かれることになっていたのは、早朝、6時ごろでした。私はしばらくの間、喜びに満ちた心でベッドに横たわっていました。主なる神が私に説教するための幕屋を与えてくれるこの素晴らしい時を考えていました。私は当時ただの少年でした。そしてその日、私が一緒にいた女の子は、翌年すぐに私の妻になる予定でしたが、私たちが隅の石を置く時に私たちと一緒にいることになっていました。

4 そして、私が目を覚まし、部屋の2階のセブンスストリートに横になっていたその朝、何かが「あなたの足元に立ち上がってください」と言ったのを覚えています。そして私は起きました。そして、私はそれがそうであるように素晴らしい場所を見ました、そしてそれは谷に川が流れている場所のようでした。そして私はそこに降りて、バプテスマのヨハネが人々にバプテスマを施していた場所であり、彼らがそれを豚舎に変えていたことがわかりました。そして、私はそれを行うべきではないと言って、それに対して非常に批判的でした。

そして、私がそこにいる間、声が私に話しかけ、私を取り上げました、そして私はタバナクルがちょうど今の状態にあることに気づきました。しかし、タバナクルでは、この状態で、現在の状態について、全員が詰め込まれるまで、非常に多くの人々がいました。そして、私は説教壇の後ろに立って、「神様、あなたが私に幕屋をくれてどれほど良いか」と言って幸せでした。

そして、その時、主の御使いが私に話しかけ、「しかし、これはあなたの幕屋ではありません」と言いました。

5 そして私は言いました、「では、主よ、私の幕屋はどこですか？」

そして、彼は私を再び霊の内に連れて行き、私を木立の中に置きました。そして、木立のずっと下には、ちょうど同じ高さ、約20フィート、または30本の並木がありました。そして、彼らは果物の木のように見えました、そして、彼らは大きな大きな緑のバケツの中にいました。

そして、右手と左手に、両側に空のバケツがあることに気づき、「これらはどうですか？」と言いました。

そして彼は、「あなたは彼らに植えるべきだ」と言いました。そこで、木から手足を右に引いて右側のバケツに入れ、左手から手足を引いて左側のバケツに入れました。すぐに彼らは空まで成長しました。

そして彼は、「手を差し伸べて、その実を集めなさい」と言われました。そして片手に、まるやかで熟した大きな黄色いリンゴが落ちました。そしてその一方で、まるやかで熟した大きな黄色い梅が落ちました。そして、「気持ちいいので、その実を食べなさい」と言いました。そして、私は一方から、そしてもう一方から食べま

した、とても美味しかったです。あなたはそのビジョンを知っています、それは「ライフストーリー」または「預言者がアフリカを訪問する」という本の1つに書かれていると思います。

6 そしてちょうどその時、私は手を挙げて、神の栄光を叫んでいました。そして突然、その火の柱がそれらの木々の上に降りてきて、轟音と稲妻が点滅し、風が強く吹き、木々から葉が吹き始めました。そして私はずっと見下ろし、この幕屋の形、今の座り方に立っていました。そして、果肉がある場所の終わりには、3本の木があり、それらの3本の木は3つの十字架の形をしていました。そして、プラムとリンゴの両方が真ん中の十字架の周りに集まっていることに気づきました。そして、私は本当に速く走り、私の声の一番上まで叫び、この十字架の上、または十字架のそばに倒れ、腕をその周りに投げました。そして、風が揺れ始め、十字架からの実が、私全体に落ちました。そして、私はとても幸せで、ただ喜びました。そして、「それは楽しいので、その実を食べなさい」と言いました。

7 そして、この火の輪が叫び、「収穫は多いが、働き人は少ない」と言いました。そして彼は言われた、「さて、あなたが再び自分自身に来たとき、またはこれから出てきたとき、第2テモテへの手紙4章を読んでください。第2テモテの手紙4章」。そして、私は自分自身に来ました。そして、私は顔と手をこすりながらそこに立っていました。そしてちょうどその時、部屋の隅で、太陽が高く輝いていて、私は数時間以上視界に入っていたに違いありません、そしてそれは「第2テモテの手紙4章」と言いました。そして、私はすぐに聖書を手に入れ、第2テモテの手紙第4章を読みました。

8 さて、それを今読みたいと思います。そして、奇妙なことに、私が立ち止まった場所であるこの第2テモテ4章を読み、この幕屋で何度もそれについて説教してきたので、いつもそれで立ち止まるのは奇妙に思えます。さて、第2テモテ4章の最初の5節。これは、5は恵みの数です。私はこれを読みました：

神のみまえと、生きている者と死んだ者とをさばくべきキリスト・イエスのみまえで、キリストの出現とその御国とを思い、おごそかに命じる。

御言を宣べ伝えなさい。時が良くても悪くても、それを励み、あくまでも寛容な心でよく教えて、責め、戒め、勧めなさい。

人々が健全な教に耐えられなくなり、耳ざわりのよい話をしてもらおうとして、自分勝手な好みにまかせて教師たちを寄せ集め、

そして、真理からは耳をそむけて、作り話の方にそれていく時が来るであろう。

しかし、あなたは、何事にも慎み、苦難を忍び、伝道者のわざをなし、自分の務を全うしなさい。

9 あなたは今まで気づいたことがありますか、そして私はこの今年の5月まで気づきませんでした、私はそこまでその聖書をこれ以上読んだことがありませんでしたか？ それは私が今まで読んだすべてです」それはそれで十分であるように思われたので、それは私にみことばを説教し、苦痛に耐え、そして長い間苦しむようにと言っていたので、彼らが健全な教義に耐えられない時が来ていたので、しかし、彼ら自身の欲望の後に教師を盛り上げ、耳がかゆくなり、真実から寓話に変わるはずでした。しかし、今、彼は私が伝道者であるとは決して言いませんでした。彼は「伝道者の仕事をしなさい」と言いました。パウロがテモテに言っています、ほら。あなたはそれがどのように言っているかに気づきましたか？ 彼は「今、あなたは伝道者になるように呼ばれている」とは言いませんでした。「伝道者の仕事をしなさい」と書かれていました。さて、私たちはそこで気づきます...さて、私が心からそして私の知識の最善を尽くして言うならば、それは手紙に成就しました。まさにその通りです。そしてそれは30年前のことです。

10 そして、私が知る限り、彼が私に与えてくれたすべての幻は、私がそうであるものを除いて達成されました...私のミニストリーの変化、小さなような小さな場所で人々のために祈る場所への変化テントの下の部屋、または大きな講堂か何か。それは私にはテントのように見えました。2、3年前のことを覚えていますか？ そのほとんどすべてが実現しました。私はメキシコに降りて、その夜はどのように雨が降り、そこで何が起こるかを考えました。そして、彼は私に最初の引きのミニストリーを教えてくださいました。小さな魚を捕まえたり、逃したりしたことを覚えていますか？ 2つ目は小魚でした。しかし、それから彼は私に言いました、「3回目の引きを、失敗しないでください、ほら。そして、人々に言わないでください。」私はいつも自分がやろうとしていることを説明しようとしています。彼はあなたが何をしているのか人々に言わないように私に知らせました。彼が私にするように言われたことをして、それは言うまでもなく、ほら。

11 しかし、私はその種の人であり、私には秘密がないので、私は知っていることすべてを話すだけです。

だから、それはただの品種だと思います。しかし、私はしようとしています...私は人々を愛しています、そしてもちろん、彼が私に言わないように言われたことでない限り、私が知っているすべてを彼らに伝えようとするまで、人々がそんなにひどく救われることを望んでいます。それ、見てください。間違いが発生しないように、近くで見てもらいたいです。

12 さて、それはまさにその通りになりました。さて、その責任は、私たちがそれを少しの間研究するならば、「私はあなたを神の前に、そして主イエス・キリストが彼の王国に現れることで急死者を裁く」であったことを覚えておいてください。「...あなたがみことばを説教するように、神とキリストの前であなたを告発してください。」そして、私を助けてください。今夜まで、私が知っている限り、私はみことば以外の何も説教したことはありません。それは多くの問題であり、私は多くの迫害と多くの試練を経験しました、「言葉を宣べ伝えなさい」というまさにその声明のために多くの貴重な友人から離れなければなりませんでした。

13 あなたは幻、または私がそれと呼ぶ小さな移動の中で、最近、私が連れて行かれ、それらの人々を見て、自分自身とそこにいる何百万もの人々すべてを振り返ったことを覚えています。そして私は「イエス様に会いたい」と言いました。

そして彼は「彼はもっと高い」と言いました。

まあ、ほら、人々が死んだとき、彼らはすぐに神と一緒に上がらないのです。さて、あなたはそれを理解すると確信しています。多分私はそれを私ができる最善のことを説明するべきです。それではお急ぎですか？ それでは、時間をかけて、できるだけ明確にしていきましょう。

14 さて、私たちがやって来たとき、私たちはここに三次元で住んでいることを思い出します。そして、私はそれらに名前を付けることができるかどうかわかりません。それらの1つは軽く、もう1つは問題です。トミー、あなたは3番目が何であるか覚えていますね？ アトム？ 時間。そうです。さて、光、問題、そして時間。そして私たちの五感はそれらの次元に接触します。私たちの視覚は光に接触し、私たちの感覚は重要に接触します。

15 さて、しかし、私たちは科学を通して接触しています。それは、いわば第4次元です。この建物を通り抜けると、写真、ラジオの声、テレビの写真が来るので、私たちの感覚はそれに接触しませんが、それでも彼らはそれらのエテル波を拾ってそれらを明らかにする管または水晶を持っています。ですから、ご覧のとおり、この建物の中には、人々の生きた行動、空中での生きた声があります。彼らはここにいます。私たちはそれを知っています。彼らは絶対に真実です。そして、あなたがする唯一のことは、彼らはそれを理解します...私は科学が発明したもののメカニズムを理解していませんが、それが私たちに第4の次元があることを証明していることを私たちは知っています。

さて、第五の次元は罪人、不信者が死んで行くところです。5番目の次元は、まあ、恐ろしい次元です。今、この男....

そして、クリスチャンが死ぬと、彼は6次元に入ります。

そして神は7次元にいます。

さて、ご覧のとおり、クリスチャンは死ぬと、神の祭壇の下に入り、神の御前に、祭壇の下に入ります。そして彼は休んでいます。

16 それを分解するために。人が悪夢を持っているとき、彼は完全に眠っていませんし、起きていません。彼は眠りと目覚めの間にあります、そしてそれが彼にその恐ろしい揺れと悲鳴をさせるものです、なぜなら彼は眠っていないので、彼は目覚めていません。そしてそれを取るために、彼が回心せずに死んだときに人がどこに行くかを示しています。彼は自分の時間を生きてきました、彼は地球上で死んでいます。そして彼は血なしでそこに行くのに適していないので、神の前に行くことはできません。そして彼は捕まった。そして、彼の時間はここ地球で終わり、彼はその間に挟まれ、彼は悪夢の中にいるので、彼は地球に戻ることはできません。彼は神の前に行って休むことはできません。彼の時間が終わったので、地球に来ることができません。彼は悪夢の中において、裁きの日までそこにとどまっています。中に入るのは恐ろしいことです、見てください。

そして今、この幻の中で、私はその第6次元にとらわれ、ここを振り返って振り返ることができたと信じています。ほら、その光景は地上の目と正確に一致しているわけではありません。しかし、視力はそれよりも

素晴らしいものです。彼らがそこに持っている光景、彼らの接触は、私たちの自然な感覚が接触するどんな接触もはるかに超えています。

17 ここでしばらく前に私はそれを説明していました。私は彼らが男を失望させたテレビの写真を見ていました、私は海の深さ2マイルか1マイルだと思います、そして彼らは消えた光線を持っていました。彼らは海洋生物を見せていました。そして、恐ろしい見た目の生き物が魚を連れてきます。それは真夜中です、そこは真っ黒です。そして、彼らは鼻にリンがあり、目がありませんでした。今、彼らは養われなければならないので、彼らの食べ物を見つけるために、彼らは別の感覚で導かれたように見えました。視力が無い、彼らは目を持っていなかったため、そこでそれらを使用することができませんでした。しかし、彼らは自分たちの食べ物に触れることができるという別の感覚で導かれました。そして私は、「もし私がその小さな魚を私の視力で制御できるなら、彼に食べ物を供給して彼を場所に導くことができるだろう、彼が接触するレーダーよりも私の視力がどれほど大きいか」と考えました。そして、「もし私が彼を導くことができたなら!」と思いました。

それから、「もし私が自分自身を神に委ねることができれば、神が私たちに与える信仰が証拠であるため、私たちが見るものよりもはるかに多くを導くことができる神の光景と感覚はどれほど素晴らしいか」ということとなります。私たちの目で見られないものの。」それから、その小さな魚が他の魚のように水面に上がることができない場合、彼は圧力をかけられているからです。あなたが彼を育てれば、彼は爆発するでしょう。私たちが上に上がって爆発を防ぐことができる以上のことはありません。私たちは私たちが住んでいる場所に圧力をかけられています。

18 しかし、もしその小さな魚がここにやって来て私になることができたなら、彼はその真夜中の暗闇の中で再びその小さな魚になりたいと思うのでしょうか？彼はもはや魚になりたくはありません。なぜなら彼は魚よりも偉大な存在であり、人間だからです。彼の感覚はより大きく、彼の理解はより大きく、彼の知性は最高です。次に、それを1,000万倍すると、これから、人間が私たちがここにいるよりもはるかに遠くにある神の前に渡ったときに、それが何であるかがわかります。病気と腐敗のこの害虫の家にいる間、あなたはもはやこのような人間になりたくないでしょう。私はこの30年間、世界中で福音を宣べ伝え、得るべき天国があり、避けるべき地獄があり、あなたを愛する神がいて、あなたがそれを受け取る準備ができているときはいつでもあなたを迎えに行く準備ができている償還力。

19 溺れている男のように、そこにロープがぶら下がっていて、彼は「まあ、ロープ、私は自分自身を引き出すことができましたが、ロープを手に入れる価値はありません」と考えています。あなたがそこに身を引くために、ロープはまさにその目的のためにそこに置かれました。それが、罪人を救うという目的のために、イエス・キリストが死んだ理由です。そして彼は永遠の命のロープをぶら下げました。それは今夜、ここにいるすべての罪人の頭の上を通り、それに「そこから出て来なさい」というウェルカムサインが掛かっています。あなたがそれをしたいならば、準備がなされます。

20 さて、私とその場所とそれらの人々がいるその状態、そしてこの世界がこれまで考えられなかったものをどれほど超えているかを見たとき、それは栄光でした。そこに罪はあり得ず、死も何もその場所に入ることができませんでした。そして、男性と女性の違いはなく、性腺だけが彼らからなくなっていました。そして、これ以上の姦淫、これ以上何も無いことはありません。しかし、彼女はまだ姿を現す女性であり、男性はまだ姿を現しており、彼らは永遠にそのようになるでしょう。なぜなら神が...

21 さて、これは良いことかもしれませんが、このようなものをここで進化について教えている高校生の何人か。今、私は進化を信じていますが、人間がいくつかの下等種から進化した方法では信じていません。彼らが何かをハイブリッド化しようとするとき、彼ら自身の理論は彼らに裏目に出ます、それはそれ自身を繁殖させません。だから、あなたが見るように、それは彼らに裏目に出ています。

22 さて、神が地球を浴び始めたとき、おそらく彼が最初に出てきたのはクラゲで、それからカエルまで、そしてそれ以上だったと私は信じています。しかし、ご覧のとおり、それは絶えず人間のイメージに近づき、人間は神の反映でした。そして、それが草が進化する理由です。多分草、そして草から花が、花から低木が、低木から木が来るのです。なぜですか？向こう側に立っている生命の木の写真です。そして、自然であるこの側のすべては、反対側の超自然的または永遠の影です。したがって、地球上に生まれ変わったクリスチャンがいて、このような体をここに持っている限り、それは死と悲しみのない反対側で待っている人の姿そのものです。そして、それが私たちの心をそのようなものに飢えさせているのです。ほら、私たちの中に何か呼びかけているものがあります。私たちはただ...それがそこにあることを私たちに告げる何かがあります。私はこれらの年月を通して信じています...私は神と人々の前で愚かで多くの間違いを犯したことをお詫びします。しかし、この何年にもわたって、私は何百万もの人々が神の国に来るのを見ることができて光栄であり、彼らをそ

ここに導いてくださったことを主に感謝しています。そして、私は彼らがこの日にそこにいると信じています。

23 今、幻は実現されました。そして、その5節で、私がそれを知らずに止まるようになった経緯。私が今まで読んだのはそれだけです。しかし、その章にはさらにいくつかの節があります。さて、あなたは今夜あなたのホテルの部屋か家で、私たちが解散したらすぐに残りの部分を読むかもしれません。なぜなら、私が参照したいいくつかの聖句と私が参照したいメモをここに書いているからです。そして、家に帰ったら読んでほしい。私はそれを引用します、それはテープにあります。あなたはそれのいくつかをマークダウンしたいのです、なぜ、それは大丈夫でしょう。

24 さて、私が知っている男性と女性は、神の御霊によって物事を行うように導かれていると信じていますか？ 分かりますか？ そして、イエスは私たちのパターンでした。あなたがそれに気づいたら、私は向きを変えたいと思います、あなたは私と一緒に、ルカによる福音書の4章をちょっとだけ開いていきましょう。そして、私はあなたに何か印象的なものを見せたいです。そして、これらの参照の多くに到達しないようにするためですが、ここで私と一緒に、これについて少しの間だけ読むことができます。ルカによる福音書、第4章第14節から始めます。何かが起こるのを見たいのなら、ここで本当に近くで見てください、これは平行しています。今気づいてください。

そしてイエスは御霊の力でガリラヤに戻りました:...彼は御霊の力でガリラヤに戻りました:そしてその周りのすべての地域で彼の名声が出ました。

そして彼は彼らの会堂で教え、すべての栄光を受けました。

そして、彼は育てられていたナザレに生まれました。そして、彼の習慣がそうであったように、彼は安息日に会堂に入り、読むために立ち上がったのです。

そして預言者イザヤの書が彼に届けられました。そして、彼がその本を開いたとき、彼はそれが書かれた場所を見つけました、

主の御霊が私の上にあります。彼は貧しい人々に福音を宣べ伝えるように私に油を注がれたからです。彼は私を送って、心の傷ついた人を癒し、捕虜への救出を説き、盲人の視力を回復させ、傷ついた人々を自由にするために送りました。

そして、私たちの主の受け入れられる年を説教すること。

そして彼は本を閉じました、...

25 さて、もしあなたがそれへの参照が欲しいなら、私はそれをここに持っています、もし私がこの境界の読みからそれを捨てるかもしれないなら、ちょっと待ってください。お気づきのように、それはマルコやさまざまな場所でも見られますが、イザヤ61:1と2にあります。さて、彼がそこで止まったのは不思議ではありません。その次の節も……それは彼の最初の来臨に適用されたものでした。そして第二の次の節は、裁きで彼の次の到来に適用されています。彼は立ち止まってその本を閉じた。スコフィールド聖書を読んでいる人がいたら、そこに脚注があります。を見てください。マルコ2章の脚注を見てください。イザヤ61:1と2で引用されているメッセージとの比較に気付くでしょう。ここで聖書が説教しているのは、イエスが受け入れられる年を説教することでした。主; そして次の節は彼が裁きに来ることで出てきます、見てください。そして、あなたは彼がその時にどのように立ち止まったかがわかります。

26 そして、私がそれに気づけなかった方法、そして私がいつもこの5節で止まるのは、「人々が健全な教に耐えられなくなり、耳ざわりのよい話をしてもらおうとして、自分勝手な好みにまかせて教師たちを寄せ集め、」を見てください。そして、神の助けと恵みによって、私はそれをしようと思いました。そして、私はこことテープが行く土地の両方に私の友人を望んでいます、私がみことばのために私が持っている立場をとった理由はまさにこれが理由です。「みことばを宣べ伝えなさい。」それが、私がみことばにとどまるように神から委任されたので、私がどの信条、どの宗派も容認しない理由です。さて、他の誰かが何か他のことをしたいのなら、それは彼ら次第です。

27 そして、あなたが気づいたら、私が私のミニストリーについて持っていた幻では、それは私がそれらの木を渡ったことがないということでした。私は改宗したことはありません。私は「三位一体のすべてがワンネスである」または「あなたのすべてのワンネスが三位一体である」と言ったことはありません。私は彼ら自身の船に植えました。まさにその通りです。私は三位一体に行き、ワンネスに行き、みんなに行き、その間にとど

まり、彼らの誰にも加わったことはありませんでした。しかし、その間に留まり、兄弟であり、まさにその幻が言ったことをしているのです。そして、私は両側から果物を食べました、両側の救い。

28 そして今、あなたはここに座っている多くの三位一体の人々がいて、多くのワンネスがいて、そして多くの異なるものがあることに気づきましたか？しかし、幻のその部分が真実であれば、他の部分も真実であるため、それについて大騒ぎすることはほとんどないでしょう。両方の果物が十字架で見つかりました、見てください。それらの両方が十字架にあり、すべてが一緒に集まっていて、プラムとナシの両方、またはプラムとリンゴがそこで私に雨が降りました。それらの両方。彼らは皆、神を信じ、聖霊に満たされ、クリスチャンの働きとするしが続いているので、すべて十字架で見つけられました。

さて、宗派はそれとは何の関係もありません。それと関係があるのは生まれ変わることでしょう。それと関係があるのは、神とのあなたの経験になるでしょう。今、私たちはその多くを見ています。私はここに参照したいいくつかの聖句があります。多分私は少し後でします。

29 しかし、今、私はあなたを5節から18節まで連れて行きたいと思います。そして今、時間を節約するために、私はそれを読みません。しかし、今、パウロはここテモテで再び始めます。彼がどのように話し始めているかに気づいたら、それは哀れです。さて、5節の後で気づいたら。

わたしは、すでに自身を犠牲としてささげている。わたしが世を去るべき時はきた。

わたしは戦いをりっぱに戦いぬき、走るべき行程を走りつくし、信仰を守りとおした。

今や、義の冠がわたしを待っているばかりである。かの日には、公平な審判者である主が、それを授けて下さるであろう。わたしばかりではなく、主の出現を心から待ち望んでいたすべての人にも授けて下さるであろう。

そして、彼は「すべてをしなさい...これらのことをしなさい」と言います。なに？彼がコートを持ってくるために。今、私たちはすぐに始めます、そして彼は言います：

...デマスは私を見捨てました、...

彼が若い伝道者であり、若い預言者であり、誰もが彼のためにいた時が彼のミニストリーに来なければなりません。しかし今、あなたはここにいることに気づきました、それは言いました：

...すべての人が私を見捨てました:... [何のために？みことば。]

30 ガリラヤの若い預言者であるイエスは、時間があり、見捨てられました。神の言葉にとどまるすべての人は、彼らが世界と宗教の世界に見捨てられたその場所に行きます。イエスはある日5000人に餌を与え、彼らは5つのパンと2つの魚から破片でいっぱいのかごを拾いました。そしてその翌日、私はそれがそうであったと信じています、彼はみことばを持って降り始め、彼ら全員が彼から離れ始めます。そして弟子たちを見回して、「あなたも行きますか？」と言いました。彼自身の定められた牧師の70人でさえ彼を去りました。そして彼は、「あなたも行きますか？」と言いました。

そしてペテロは、「主よ、私たちはどこに行きますか？」と言って、それらの注目すべき言葉を話しました。あなたには永遠の命しかありません。」

31 注目してください。しかし、見捨てる時が来る時が来て、それは来なければなりません。それは来なければならないのです。そして今、私はあなたにその時が来ることを証明するために、ここで参照するためにいくつかの預言者と物事を持っています。そして、それは私のために到着しました。それからこすり落とそうとする必要はありません、それはここにあり、あなたはそれを取る必要があります。彼らはそれをこすり落とさず、立ってそれを取り、福音を恥じませんでした。

あなたはパウロに気づきました。「私は良い戦いをしました。競争を終了しました。私は信仰を守り続けました。」ああ、私の！ここでそれは言いました、「私は獣と戦ってきました。そして、私はライオンの口から出されました。」そして彼が行ったこと、神は彼に親切でした。しかし、彼が出発する時が来ていました。

32 さて、なぜデマスのような人、ミニスター、関係者が、パウロにいたのだろうかと思ってみましょう。

あなたはバクスター兄弟を知っています、あなたの多くは彼を覚えています。彼はかつてデマスについて読んでいました。彼は言った、「ブラナム兄弟、私が天国に着いたとき、私が最初にやろうとしていることを

あなたは知っていますか？」

そして私は「何？」と言いました

彼は言った、「私はすぐに歩いて、デマスがどこにいるのかを見つけるつもりです、私はできる限り彼を吸うつもりです。」そして、「彼は振り向いて、『バクスター、あなたはそれを何のためにしたの?』と言うでしょう。」と彼は言いました、「誰もが彼を見捨てたのに、なぜあなたはかわいそうな小さなパウロを去ったのですか?」私はそれを処方していません、彼らがそこでいくつかの戦いをするのではないと思います、しかし私はバクスター兄弟がそれを言っていることを考えました。なぜなら彼はパウロをとても気の毒に思ったからです。

33 さて、パウロは何をしましたか? 彼はできる限り忠実に説教し、聖霊が彼の上にあります。そして、彼がそれらの女性の牧師や物事についてそこに書き留めたとき、私は爆破があったと想像します。「女性たちに教会で黙らせ、話すことを許さないように」と言い、その時彼は刑務所に入れられました。

彼らの司教たちの何人かがこう言ったのを想像できますか? 刑務所にいるあの男、彼は私たちとここにどんな仕事を書き留めているのですか? 分かりますか? そして、彼はワインを飲む人であるテモテを連れてきます。それで、彼は今ここにおいて、テモテにワインを与えています、そしてここで彼は刑務所に横たわり、書き留めています、聖霊が私たちに何をすべきかを教えてください。」

しかし、彼はこれを言いました。...あなたから神の言葉が出てきますか? そして、あなたからだけ来ました。誰かが自分を霊的または預言者だと思っているなら、私が書いているのは主の戒めであることを認めさせてください。」ほら。

34 ほら、時が来た、友達。そして、私はテープが行く土地の人々に、分離の時が来なければならないことを覚えてもらいたいです。それはそれをしなければなりません。終わりの時、道の終わりからどれだけ離れているのかわかりません。わかりません。それは神次第です。明日が何なのか、何が起こるのかはわかりませんが、誰がそれを持っているのかはわかります。ですから、そこに私の信仰が築かれています。

さて、私はデマスが彼を捨ててナイトクラブに始めなかったと想像します。私はデマスがそれをしたとは思いません。なぜなら、デマスは霊に満ちた男だったからです。彼は素晴らしい助っ人でした。あなたがデマスの歴史をとったことがあるなら、彼は著名な説教者であり、洗練された、教育を受けた立派な文化人でした。彼は賢い人でした。しかし、なぜ彼はパウロを見捨てたのでしょうか。それが問題です。何が彼にそれをさせたのですか、パウロを見捨てたのですか? 彼がナイトクラブか何かに行きたがっていたとは思わない。しかし、私はそれがパウロを分離した神であったと信じています。今、私はデマスを想像しています...

35 デマスの考えをいくつか見てみましょう。先日、日光について疑問に思って丘の中腹に座っていたとき、私は考えていました。「なぜデマスはその仲間を去りたいのですか? なぜ彼は、異邦人の間でリバイバルを先導した主である預言者である主に彼を導いたそのかわいそうな小さな説教者を去るのですか?」彼が預言者であったこと以外は誰も言うことができませんでした。彼は預言者以上のものであり、使徒であり、異邦人への偉大で強力な使徒でした。そして、デマスはパウロと付き合い、交わりを持ち、神の御霊がその人の上を動くのを見たでしょう。そして、なぜ彼はそのような人に背を向け、彼がキリストの僕であると立証されたのでしょうか? ここでパウロが「この現在の世界を愛している」ことに気づきましたか。さて、私はデマスが後ずさりしているとは思いません。私は彼がそれをしたとは思わない。しかし、彼はパウロについて間違った意見を持っていたと思います。

36 さて、デマスは裕福な家族の出身で、彼は裕福でした、そしてお金は時々人々への宗教を意味します。彼らがカリフォルニアで言うように、「あなたがキャデラックを3台持っていないなら、あなたは霊的ではありません。」つまり、あなたが成功しなければ、街に最高の教会がなければ、人々は行かないということです。ここではほぼそのようなになっています。あなたに証明します...あなたは国で最高の教会を持っている必要があります、または彼らは「ああ、あなたはそのような小さな集まりに加わったということですか?」と言います。

私たちの主に頭を置く場所がなかったことをご存知ですか? 彼がコートを一枚しか持っていなかったことをご存知ですか? 分かりますか? そして、彼はただ押し付けられたような人でした。そして、彼には頭を置く場所がありませんでした。しかし、彼らは彼について同じことを考え、実行したかもしれません。

37 そして今、私はデマスがパウロの働きに失敗したように見えたと信じています。彼は神の前で老人が洗い流されたと思っていたと思います。さて、彼はパウロに与えるために目を奪う人々がいると思いました。

さて、パウロはそれを言いました、「あなたは私にそれらを与えるために、少なくともあなたの目を抜いたでしょう。」「パウロは目が悪かったと思うから」と彼は言った、「私はこんなに大きな文字で書いた」。彼は「大きな文字」と言いましたが、私はレキシコンを持っていて、「大きな文字で」と言っています。彼はローマの刑務所にいました。それは何かがおかしい、彼は天国のビジョン以来彼の目が彼を悩ませていたと言いました。それで、人々はパウロが苦しんでいるのを見て、彼の目が彼を悩ませ、そして彼が苦しんでいるのを見て、彼らの目を引き抜いたでしょう。そして彼は主に3回彼を癒すように頼みました。そして彼は言った、「私が啓示の豊富さを超えて高揚することを除いて、彼が私を襲うかもしれない悪魔のメッセンジャーが私に送られました。」さて、それはかなり良くなるでしょう、そして再び彼を打つでしょう。それから彼は良くなり、再び彼を殴りました。

38 ご覧のとおり、パウロには他のすべての使徒たちよりも大きな働きがありました。彼らの何人かは「まあ、私はイエスと一緒に歩いた」と言ったかもしれませんが、なぜ、彼がここにいたとき、通りの人々は彼と一緒に歩いたのです。しかし、パウロはダマスコへの道で、彼が死んで埋葬され、天国に昇り、戻ってパウロに電話をかけた後、火の柱の中で彼を見ました。そして、彼はマタイ、マルコ、ルカ、またはそれらの他のどれよりも大きなミニストリーを持っていました。彼は彼らをはるかに超えていました。そして彼は言った、「私が今高揚して、『今、あなた方の仲間はそれについて何も知らない』と言うことを除いて、私は主の復活の後に主を見ました。」

ええと、彼らは「私たちは彼と一緒に歩いた」と言います。さて、ガリラヤとナザレの周り、そしてその国の人々もそうだったのです。彼らは皆彼と一緒に歩きました。

39 しかし、ご覧のとおり、パウロは彼と話し、肉体になる前の姿で彼を見ました。そして、彼はその光の中にいる間、その状態でパウロに依頼しました。彼はパウロに依頼した。そしてパウロは彼を見ていました。そして彼は、「私が高揚することを除いて、あなた方の兄弟の何人かより少し高く感じます、悪魔のメッセンジャーが私に与えられました」と言いました、それは彼を打ちのめし続けます。そして彼は言いました、「私はそれを私から取り除くために主を3回求めました。そして彼は言った、「サウル、またはパウロ、私の恵みで十分です。」それからパウロは言いました、「私は自分の弱さで栄光を帰します。なぜなら、私が弱いとき、私は強いからです。ほら、私はそれに栄光を帰します！」

40 さて、あなたは今、フィールドにいた他の誰よりも大きなミニストリーを持っていて、彼ら全員の中で最大のミニストリーであり、イエスを火の柱の中に見、任命した人に気づきましたか？彼は彼がしたことをするために、そして同じ神、同じ力によって、どんな疑問を超えたしと不思議で立証されました。そしてとても貧しかったので、コート一枚しか持っていなかったの、目を奪われたであろうたくさんの人々と彼らの何人かの大富豪に説教しました。それでも、パウロは一枚のコートを持っていました。彼は、「そのコートを持ってきて、ここで寒くなる」と言いました。彼は山岳地帯にいました。彼はコート一枚しか持っていなかった。

そして、デマスは、立派で、能力が高く、文化的で、教育を受けていて、多くの着替えをした金持ちの男に、「あの男は彼に何か問題がありました。それには彼にそれを与えるために彼らの目を引き抜くであろう非常に多くの友人がいました、それでも彼はとても貧しかったので一枚のコートを持っていました。パウロに何かの問題がありました。」

41 ああ、あなたが知っている、その霊は世界を離れません、彼らはまだそれをそのように持っています。お金は神ではありません。神はただ一人です、ほら。しかし、人々はあなたが大きなミニストリーを持っているので、あなたはこれらすべてとこれらすべて、そしてこれらすべての素晴らしい大きなもの、そして大きな学校と大きなものを所有すべきだと考えています。神はそれらを扱いません。または、少なくとも、それは私の意見です。神は個人を扱います。彼は私たちにそのようなことをするように命じたことはありませんでした。

しかし、パウロは一枚のコートを着て、このテモテに寒くなってきたのでそれを持ってくるように言いました。パウロがした数万人に説教するミニストリーと、あらゆる種類の奇跡を行うことができるミニストリーを持ち、火の柱の中でイエスを見て、彼に依頼し、それでも一枚のコートを持っていた人。デマスは「そのような人」と言いました、彼は彼に背を向けました。

42 さて、彼がここでトロアスに向かって説教していたとき、そこに銅細工師がいた男がいることがわかりました。そして彼は悪党でした。そして彼はキリスト教を憎みました。そして彼はパウロにできることはすべて行い、刑務所に入れました。そして、パウロでさえテモテに同じことを警告しています、「あの男を見てください」。そして、これがデマスです！神よ、人々にそれを聞かせてください！ここに、彼と論争したために、盲目の男を殴った男のそばに立っているデマスが立っていました。さて、あなた方キリスト教会の説教者達、今あ

あなたのコートを着てください。私は一度私に言わせました、「私を盲目にしてください！私を盲目にしてください！あなたは聖霊を得ました、私を盲目にしてください。」

私は「あなたはすでに盲目です」と言いましたね。

さて、なぜパウロは銅細工師のブラインドを撃たなかったのですか？それを考える人々にあるのと同じ種類の精神は、同じことはデマスにもありました。彼と論争したことで盲目の男を打ちのめし、それから向きを変えて銅細工師に街での彼の働きを台無しにすることができる男。間違いなくデマスは言いました。「彼は洗い流されました。彼はすべての才能を失った。彼は盲人を打つという才能を失いました。」

「お兄さん、洗い流された」と言って、その霊が今も生きているのが分かりませんか？ああ！それはただ人々の頭を越えます。彼らはそれを理解していません、それがすべてです、見てください。彼らはそれを見ることができませんね。彼らは理解していません。

43 さて、デマスは…彼がしたかったのでその男を盲目に撃たなかった。イエスは「父が最初に私に示されるまで私は何もしません」と言われませんでしたか？何年も前に、自分の母親が横になって死にかけていて、「ビル、私の結果はどうなるの？」と言うと言ったことはありませんか。神が最初にそう言われるまで、私は何も言うことができませんでした。そして、それがまさに起こったことです。人はできません、人はそもそも失敗です。彼は神が働きかける唯一の代理人であり、神はご自身の意志で働きます。しかし、常にこれとあれと他のものを持っているこれらの超大げさな人々を見るとき、あなたはそれから離れたほうがよいでしょう、見てください。イエスご自身はそれをしませんでした。彼は言いました、「私は父が働くように働くだけです。彼は私に何をすべきかを示し、それから私はそれをしに行きます。それ以外は何もできません。」

44 そして、ここでデマスは、そのような働きをしているが、コートを1枚しか持っていないほど貧しいパウロを見て、テモテにそれを持って来てもらいたいと思っていました。ワンコート！しかし、パウロはキリストがそうであったように模範を示しました、彼は一枚のコートを持っていました。では、なぜ今日の人々にとって富とたくさんのお金と物事がそんなに意味があるのでしょうか？今気づいてください。そして、彼が説教したことに反する誰かが振り返って、「あなたは一シーズンの間盲目になるでしょう」と言うまで、彼は力を持っていました。そしてその男は盲目でした。

そして、ここに銅細工師がいて、その男がしたことを彼に10回しましたが、それでもそれで逃げました。デマスは考えていたに違いありません。彼はミニストリーを失いました。」いいえ、いいえ、彼はミニストリーをまったく失っていませんでした。神はそのようなことをしません。神はインドの贈り主ではありません。ええ。

45 今気づいてください。パウロはエリヤのような秩序のある人でした。預言者エリヤは神の命令によって山に登り、天から火を降らせるように呼びかけました、そしてそれは落ちました。そして彼は水を求めました、そしてそれは来ます。そして彼は神のメッセージによって命じ、400人の司祭を殺し、頭を切り落とし、丘を転がり落ちさせました。それから女性、一人の小さな偽善者の女性の脅迫で走ります、あるいは、彼女は不信心者でした。イザベル、そのすべての基調講演であったその一人の小さな女性、彼女がそれを引き起こした人でした。彼が最初に彼女を手に入れたように見えた。しかし、神には物事を行う方法があり、彼の僕たちは神の意志に従って働かなければ働けません。

46 分かりませんか、友よ、あなたは神の動き方に従って動かなければなりません。私は何回兄弟たちを設定してカウンセリングをしましたか、そしてどのように歩き回って彼らの手を振って、「兄弟たち、それは何の違いもありません、ただ兄弟たちと一緒にしましょう」と言いたいのです。どうすればそれを行い、「言葉を宣べ伝える」という任務を守ることができますか？彼らはそれをしたくありません。

私は牧師たちの中に立ってこう言いました。「ブラナム兄弟、私の叔母はここにいます。私はあなたが神から送られた預言者であることを知っています。行って、彼女の視力を回復してください。」できればいいのに、やりたいです。彼が私にそれをするように言われるまで私はそれをすることができません、ほら。誰もそれをすることができませんでした。エリヤはそれをすることができませんでした、他の誰もそれをすることができませんでした。

47 さて、パウロが……デマスがパウロと説教しているのを見て、パウロが不自由な人がそこに横たわっているのを見て、こう言いました。立ち上がってください！イエス・キリストはあなたを元気にします。」彼が病気を癒すのを見ていましたが、それでも彼は友人のテオフィラス[トロフィムス]を病気のままにしました。

「パウロは彼のミニストリーを失いました。」それがデマスが考えていたに違いないことです。「なぜ彼は癒しの賜物を持っていたのに、彼のそばに立っていたその仲間をそんなに忠実に癒さなかったのですか？彼は言った、「私は彼を病気のままにしておきました。そして、私はコートを持っていません、そして私はあなたにそのコートを持ってきて欲しいです。そして、銅細工師、彼はちょうど都市でのその会議を台無しにしたことに注意してください。私は町を出なければなりません。彼は私を刑務所に入れました。」「私は、デマスが「これはどのような説教者であることが判明したのですか？」と言ったと想像します。分かりませんか？

そして、兄弟、彼らは今日世界でそれらの多くのデマスの精霊を得ました。彼らはそれが何であるかを知りません、見てください。彼らにそれを説明しようとする必要はありません、彼らはとにかくそれを理解しないからです、見てください。分かりませんか？キリストの僕は足跡をたどります。

48 ここにいる私たちの執事の一人、彼が今夜ここにいるかどうかはわかりません、それはトニー・ザベルです。彼は通常このあたりにいます。そして彼は私のところに来て、ここに来る少し前にここで「私には夢があった、面白い夢があった」と言いました。彼は、「私は天国に向かって上向きの道を見つけようとしているのを夢見ていました」と言いました。彼は「黒いローブを着た男が本を読んでいるのを見た」と言った。そして言った、「私はこの男に着きました、そして私は彼に尋ねました、「どちらが天国に行くのですか？」そして彼は言った、「私の前の人に聞いてください」。そして、それは彼が行った教会の牧師でした。

49 彼はもう少し遠くに行って、彼は別の男に会いました、彼は黒いローブを着ていて、歌を歌っていました。そして、それは別の牧師でした。彼らの牧師は両方とも私の個人的な友人です。そして彼は言いました...そして立派な人たち。そして彼は言いました、「私はこの山の頂上にどのように上るのですか？」彼は言った、「ここを見てください。」言った、「ほら、あの小さなちっちゃい男が一番上に立っているの？」私は「はい」と言いました。」と言いました。「オーバーオールを着た男と、カウボーイの帽子をかぶった男が立っていました。」

ケンタッキー州で誰かが言った、そこで私について話していると、「あの男は説教者以外のように見えます」と言いました。農家か何かのように見えるかもしれませんが、ご存知のように、そうではありません。

50 そして、そこに立っているのは私だと言いました。そして彼は私に着くまで登り、私が彼を腕に抱き、私が丘の頂上に着くまで彼を上を導いたと言いました。そして、通過する荒野がありました。そして私は言いました、「トニー、私はあなたをここに残さなければなりません、そしてあなたはこれのいくつかを一人で歩かなければなりません。」

彼は言った、「ブラナム兄弟、これから私に何ができるでしょうか？」

私は言いました、「ここに来て、トニー、見下ろしてはいけない。血が入った裸足の足跡が見えますか？」私は言いました。「それは私がずっと従ってきたことです。ただそれにとどまりなさい。」それが私が男性に指摘することを知っている唯一のことです。信条やある種の感覚ではなく、聖書、イエス・キリストの血につながる血まみれの足跡に。

51 さて、その男がどのように感じたか、非常に多くの億万長者の友人と1つのコートを持つ男。盲目の男を撃ち殺し、男を町から追い出す力を持っていた男。それについて何もしなかった、起き上がって出かけた。病人のために祈って、彼の友人を病人のままにしました。そして、デマスは彼を去りました。彼らの残りはすべて彼を去りました。彼ら全員が彼を去った。パウロは「すべての人が私を去った」と言いました。彼ら全員が彼を去りました。

私はこれを言います。人がみことばに忠実であるとき、一つの集会だけでなく、すべての集会で、人がみことばに忠実であるとき、彼らが彼を去る時が来るでしょう。その通りです。彼らは私たちの主にそれをしました。彼が真実を表すとき、彼らは彼を去ります。「すべての人が私を見捨てました。」そして今、私たち全員が知っているとき、聖書を知っている、ルカは医者であり、パウロはどこへ行ってもこの医者を持って行ったと、デマスとその何人かの男性はどう思ったと思いますか？そして、神の癒しを説き、彼の友人を病気のままにしておきます。とても貧しかったので、彼は一枚のコートを持っていました。そして、彼が盲目の男を打つことができたとき、男に彼を町から追い出させてください。ほら、彼らは彼が洗い流されたと思った。しかし、彼はそうではありませんでした！彼はまさに血まみれの足跡をたどっていた。彼は続いていた。ご理解いただければ幸いです。彼は「すべての人が私を見捨てた」と言いました。

52 デマス、この現在の世界を愛し、男性の人気。「こんにちは、デマス博士。私はあなたがあなたの博士

号を取得したことを知っています...」

ああ、確かに、彼らはそれが大好きです。イエスは、「あなたはどのように会堂に立ち、「ラビ」と呼ばれるのが好きかなど」と言われました。「あなたはより多くの懲罰を受けるだけです」と言いました、見てください。

さて、彼らがこの医者が彼をフォローしているのを見たとき、または彼と一緒にいたとき、パウロがルカを連れて行ったとき、彼はここで「ルカだけが彼を見捨てなかった」と言いました。そして、ルカは彼に良いです。しかし、ルカは彼にとって繁栄しています。彼は彼のミニストリーのためにルークを必要としています。そして、この医者は彼がどこへ行っても周りの人を追いかけて、神の癒しを説きました。そして、神の癒しを説いた人は、不自由な人を癒し、死者やその他すべてをよみがえらせ、強力な幻を見て、実現するであろうことを話し、自分の同僚を病気のままにすることができました。そして、百万ドルを持っていて、数万ドルの価値のある建物や大きな学校などを建てることができましたかもしれない、そして彼が着るためのコートは1枚しかありませんでした。

53 デマスは言いました。「私はそのような人とは付き合っておりません。彼はただ...彼は下層階級の人です。私は宗派の兄弟たちと一緒にいきます。私は誰かになるところにいきます。」もしそれがそのようなことだったら、私は歩きたいと思います、そしてバクスターが通り抜けた直後に、そのかわいそうな小さな男をその形のままとしてくれたことに対して。彼は彼のそばに立っているべきだった。パウロが彼をキリストに導いたのです。しかし、ご覧のとおり、それは御霊を知らず、神の御心が何であるかを知り、そして神の御心を行うことなしです。さて、しかしそこで彼は彼をその状態のままにしました。彼を残しました！すべての人が彼を見捨てていました。

54 どう思いますか！遅かれ早かれ、みことばに忠実な僕がどれほど、人々が彼を見捨てるのかを覚えておいてください。さて、私たちはそれをほんの数分間打ちたいと思います、そして私は今あなたをあまり長く保ちません、なぜなら私はあなたが朝ここにいることを望んでいるからです。神のしもべがみことばに忠実であるときはいつも、すべての人が神を見捨てます。そしてそれは...さて、聖書や歴史の中でいつでも、好きな場所に連れて行ってください。人がどれほど人気があっても、人が真実であり続けたとき、みことばに忠実であり続けたとき、その時が来るのです。宗教界は彼を見捨て、彼を断ち切りました。今、それを読んでください。あなたが創世記から黙示録に聖書を持って行き、ニカイア公会議前に拾い上げて、ニカイアの父祖、そしてすべての人、すべての聖人、すべての預言者、神のすべての真の僕と一緒にいたなら言葉は、教会の事柄に見捨てられ、捨てられました。そして、パウロもその一人でした。

55 そして、もし今日あるとしたら、それは同じことでしょう。それはまさに真実です。あなたはその場所を打つ必要があります。それは来なければなりません。彼らは、そのようなミニストリーを持つ人は、世界を自分の親指の真下に置くべきだと考えています。彼はすべきですが、彼らは彼の親指の下には来ません。そして、そのような人はミニストリー、世界を彼の親指の下に置くことはありませんでした。彼はそれを彼の主人の親指の下に置くでしょう、彼はここで彼自身を代表しているのではなく、彼は彼の主人を代表しているからです。

56 ご存知のように、男性はお互いに名誉を求めようとします、そして彼らはお互いに名誉を与え、そうすることによって神を不名誉にします、見てください。私たちは私たちの間に大きな人を作ろうとします、そして私たちが大きな人でも小さな人でもないとき、私たちは皆小さな人です。私たちの中に大きなものは1つだけあり、それが私たちの主です。そして、私たちは私たちの組織を神、「この偉大な聖なる教会、それ、または他の偉大な聖なる司教たち」などよりもはるかに大きくします。そのようなことはありません。それは男性の名誉です。聖なるものは一つだけです、そしてそれは神です。そして、神である聖霊が私たちの中にいます。聖なるのは私たちではなく、私たちの中には聖霊なのです。それはそうではありません...私たちが物事が成し遂げられたのを見ると、それは私たちがそれをしているのではなく、それは聖霊なのです。イエスは言われました、「その業をするのは私ではなく、私の父です。私の中に住んでいてください、そして彼がその働きをする人です。」そして、それをしているのは彼ではありません。大丈夫です。しかし、私たちは彼らが時を経て真の僕であることに気づきます。

57 さて、これが私が少しの間練習したいことです。さて、それは通常、人がみことばに忠実であり続け、神がその人を守るために介入して彼のミニストリーを戴冠するまで、すべての人が彼を見捨てたときです。そうです。なんて慰めでしょう！慰めは神の言葉の約束の中に築かれています。世界が何を言おうと、世界が何をするか、それは私たちの希望ではなく、世界がしていることに組み込まれていません。

58 その歌はとてもきれいだと思います。歌えたらいいのに。私はいつも歌いたかったのです、ほら。「主を

待ち望む者たちは、力を新たにし、驚のように羽を伸ばし、走り、疲れず、歩けば衰えることはない。主よ、私に待つように教えてください。主よ、私にひざまずいて待つように教えてください。」私はそれが好きです。「そしてあなた自身の良い時にあなたは私の嘆願に答えるでしょう。他の人のすることに頼るのではなく、ただ祈りの中であなたからの答えを待つように教えてください。」それだけです。それが主人の番を待つ真の僕であり、これを知っていて、何が起こっても聖書は失敗することはありません。聖書は真実でなければなりません。そのような時というのは、普通、神が彼らを助けるために介入する時なのです。

59 彼が見捨てられたときのエリヤを見てみましょう。なぜですか？彼はみことばに忠実であり続けたからです。彼は「すべての人が私を見捨てた」と言いました。そして、彼は社会から、組織から、さらには国家組織から、あるいはイスラエルの国立教会、司祭、そしてすべてが彼を捨てたので、彼はパウロほどのコートさえも持っていませんでしたが、小さなピースを持っていました。羊皮の、または、革が彼の周りを覆い、山の上に設置され、鳥によって食べられました。はい、先生。なぜですか？神の言葉のために、彼は「こうして主は言われる」に忠実だったからです。今、それらはすべて現代的になっています。その土地の最初の女性であるイザベルは、あらゆるファッションや物事を手に入れていました。そして、司祭たちはそれに屈服し、すべての説教者などはそれに調和していました。しかし、エリヤではなく、彼はのみことばに忠実であり続けました。そして、そのようなことのために、彼は「主よ、私だけが残っており、彼らは私の命を求めさえしている」と叫ぶまで、彼は見捨てられました。

しかし、神は彼にいくらかの慰めを与えて、「私はまだそこに7000人を得ました」と言いました。

60 ほら、エリヤがそれについて思い上がったように感じたとは思いません。彼だけだったと思いますが、彼はとても見捨てられていたと思います。彼が集会を開くために司祭のところに行くたびに、彼らは彼を見つけ出しました。彼はここに降りてきました、「ここから出なさい、あなたは狂信的だ！ここから出て行け！これをやろう！」それはエリシャが彼の後継者としてやって来たときにそれを示しました。さて、彼らは何をしましたか？彼らも...若い仲間は頭が禿げていて、彼らは彼らの古い「クワクワク」をからかうために彼らの小さな子供たちを送り出しました。彼らは両方ともクワクワクしていると考えられていたと言いました。禿げ頭、なぜエリヤのように上がらなかったのですか？」彼らは彼が上がったとは信じていませんでした。ええと、ほら。ただ彼らは彼がたくさんクワガタだと思っていました。しかし、彼らはみことばに忠実であり、立証された働きをしていました。エリヤは立っていました。大丈夫です。

61 ダニエルは真の立場をとりました。あなたは私がダニエル12章、またはダニエル9章のどこでそれを得るか知っています、私はそれがあると信じています。ダニエルがみことばを真に支持したとき。彼に何が起こったのですか？彼が王の右腕であったとき、彼はみことばの真の立場をとり、伝道されて獅子の巣に投げ込まれました。みことばに忠実に立っている神の人！

ヘブライ人の子供たちは、「詩篇の音やラツパが吹くときなど、その像に屈しない者は誰でも、私たちの像に屈しない者は炉の火の中に投げ込まれる」という王の宣言の下で、みことばに忠実であり続けました。」と言い、彼らはそのイメージに背を向けました。そして、彼らは、彼らがどれほど不人気になっても、彼らが社会からどれほど伝染していたとしても、みことばに忠実であり続けました。私はそれが好きです。

62 ヤコブ、もう一人。彼は長い間家を離れていました、そして彼は彼の人々に会うために家に帰るように呼びかけました。そして彼は彼の道を進んでいました、彼の呼びかけに忠実で、彼の指導に忠実でした。彼はあちらで問題はありませんでした、神は家に帰るために彼に対処始めました。そして、彼の家への道で、2つのきつい場所の間に投げ込まれました。彼の妻とこちら側の子供たち。そして彼の嫌いな兄弟、エサウは彼に会うために軍と共にここに来ました。そして彼はその小さな小川ペニエルに立っていました、そしてそこに彼は立っていました。そして、なんとという条件でしょう！エサウは彼を憎み、軍隊を連れて彼に会いに来ました、そしてここに彼の妻がいました... 2人の妻と子供たちがすべて小川のこちら側にいて、彼はきつい場所で捕まりました。なぜですか？彼は自分の土地にとどまっていたので、それは大丈夫だったでしょう。しかし、彼には呼びかけがあり、神の言葉が彼を故郷に呼びました。ハレルヤ！神は人を祝福します。彼も変化を得ました。はい。

63 イエスは、父の言葉に忠実で、「私は父が言われたことだけをします。「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出るすべての言葉によって生きる」と書かれています。イエス様、その言葉に永遠に忠実であり、彼が持っていたすべての友人を失った時が来ました。彼ら全員が彼を見捨てて去りました。それらのすべて。そして人々は彼が嘲笑され、嘲笑され、彼への信頼を失ったのを見ました。「どうして墓の中で死んだ男に話しかけ、彼を育てることができる人、出来事を目印まで予言し、決して失敗することがなく、髭のむくみから顔を出血させて法廷に座った男、そしてぼろきれを頭につけて走り、棒で頭を殴り、「予言し、誰があな

たを殴ったか教えてください、私たちはあなたを信じます」と言った兵士たちからの酔っ払いの唾を吐きました。さて、弟子たちはただ立ち去って、「ああ」と言いました。

64 ほら、彼らは神がしたことをすぐに忘れてしまいます！ モーセが紅海に立って、「神は10の目覚ましい奇跡を成し遂げましたが、あなたはまだ滞納しているので、彼がまだ神であることを知らないのですか？」と言ったときのことです。彼はそこに行き、土地を撃ち、土地に呪いをかけました。彼はカエル、ノミ、ハエ、すべて、そしてすべての長子を殺す爆風をもたらしました、そして死の天使は土地を通り抜けました、それでもそれらの人々は紅海で彼についていくことを望んでいませんでした。どれほど早く、あなたの人気がすぐに....彼らがそのように来る10万人の男性のこの大きく輝く槍、または多分、ええ、多分百万人の男性が来るのを見たとき、戦車の轟音とほこりが飛んでいます、彼らはただあきらめて、「そして、モーセ、私たちはそこで死んだはずだった」と落ちました。神は彼らを不信仰のために荒野で死なせたとされました。「モーセ、あなたのミニストリーは洗い流されました、それだけです。あなたはもういません。」ほら、彼らは理解していません。彼らはそれを理解していません。

65 そして今、同じことが、イエス、若いラビ、教師、またはガリラヤの預言者がそれらすべての奇跡やことをしていたときでした。彼が墓の封印を解き、死んだ人を永遠から引き上げることができたとき、彼はどのようにして人に彼を鎖で縛らせることができたのでしょうか？ 彼が未亡人の死んだ息子に話しかけ、彼を再び生き返らせることができたとき、彼はどうやってそれをすることができたのでしょうか。そしてラザロは墓の中で死んで腐っていて、彼を連れ出しましたか？ どうして彼は立って言うことができたのでしょうか、「私は復活と命です。彼は死んでも私を信じる彼は生きるでしょう。私を生きて信じる者は決して死ぬことはないでしょう。」そして、立って、束縛に縛られ、顔に唾を吐き、彼の口を開かないでください？ 弟子たちは、「彼は彼のミニストリーを失いました。」と言いました。ええ、それはそれが行く方法です。神よ、この貧しい世界！

66 彼の教会でさえ、彼が喜んで彼らにすべてを語り、彼らを愛していた12人。彼らは彼に背を向けました。彼のそばに立っていたのは一人だけでした、それはヨハネという人でした。すべてがなくなり、すべての希望がなくなったちょうどその時に、彼は縛られ、そこに連れて行って、あざけり、唾を吐き、そして彼を...に戻しました。それが聖書を成就したことを知りませんでした。

67 さて、あなたは今日起こっていることがまさにその手紙通りに聖書を成就していることを知っていますか？ なぜ人々はこれらのことを言うのですか？ なぜこれらの宗派は激怒するのですか？ なぜ彼らはそれをするのですか？ それは彼らがそれをするであろう聖書に書かれています。彼らはすぐにそれに歩み寄り、彼らがそれをしていることを盲目的に知らずに、彼ら自身でそれをします。あなたはユダが彼がユダの役を演じていることを知っていたと思いますか？ あなたはファラオが彼がその役割を果たしていることを知っていたと思います、そして神はその目的のために彼を起こされましたか？ あなたはエサウが彼がしたことをしたと思いますか？ 確かに違います。「彼らは目がありませんが耳が見えず、耳があっても聞こえない」と言いました。しかし、聖書を見てください、ただ展開しているだけです、見てください。私たちは終わりの時にいるのです、それはこのようであればなりません。

68 さて、彼の教会は彼を見捨てました。すべての人と自然は彼を見捨てました。誰かが見捨てられたことについて話してください、パウロは彼が持っていたものを全く見捨てていませんでした。彼が創造したまさにその創造物でさえ、彼、月と星と太陽とすべてを捨てて、盲目にしていました。人、神、自然そしてすべてが彼を見捨て、そこに立っているものは何もなく、彼は一人で死にました。彼は彼のミニストリーを失いましたか？ 彼はミニストリーを失うことなく、そのミニストリーを果たしていました。それはそれに伴います。それが起こることです。それはそれに伴う必要があります。

69 さて、すべての事が彼を見捨てました。しかし、神がその場に足を踏み入れたのはこの時でした。なぜなら、みことばを知っている人は誰でも、みことばが神であることを知って、みことばにとどまるからです。そしてみことばはそれ自身を展開しなければなりません。失敗しない御言葉はそれ自身を展開しなければなりません。みことばは神だからです。そして、それが時代を超えて他の人たちに働きかけたとしても、それは神なので、今も同じように働くでしょう。それを決して忘れないでください。イエスは御言葉が満ち足りていることを知っていたので、預言者であるだけでなく、神ご自身でした。彼はみことばでした。それが人間が彼を見捨てた理由であるだけでなく、自然も彼を見捨てた理由です。創造物全体が彼、すべて、星、月を見捨てました。彼が死んだとき、光はありませんでした。彼はすべてのものの創造者だったので、すべてが彼を見捨てました。「彼はこの世にいました、そして世界は彼によって作られました、そして世界は彼を知らなかったのです」と見てください。彼はすべてのものの創造者でした。すべてのもの！ 唯一のことは、私たちが創造するのではなく、回心しようとするということです。私たちが回心しようとするのは、見捨てて立ち去る人たちです。み

ことばが本当の意味を示す時が来たとき、それはそのようであればなりません。さて、覚えておいてください、その時、神が現場に足を踏み入れたのです。

70 そして、私たちの主イエスの命の内に、彼が彼の人生の最初の年と6ヶ月の間行った力強い働き、ああ、彼はなんと力強い人だったのか！地球上に彼のような方は決して存在しませんでした。しかし、何が起こったのでしょうか？彼は他のすべてを合わせたよりも多くの嘲笑を得ました。それは変質した状態にあったので、自然によって嘲笑され、創造によって嘲笑され、すべてによって嘲笑されました。それが、人の心が神の真の僕をあざける理由です。なぜならそれは変質しているからです。自然は倒錯している、それが理由です。

71 自然がそれと同じくらいきれいで、倒錯しているとしたら、それが神の意志に戻されたとき、それはどうなるでしょうか？土地が2人の男が彼らの背中にそれらを詰めるのにかかるブドウを産むことができるならば、それは何であり、そしてその倒錯した土地は、それが神に戻されたときそれは何でしょうか？キリストが来て、砂漠はバラのように咲きます。それは回心になります。そして、乾燥した場所が水から湧き出て、地球が開花します。ああ、それはその時であり、男性の心が敬虔な男性に変えられるとき、それは今彼らの選択をしている、その場所に生きることでしょう。アーメン。

72 「その暗い時間に、岩をレンダリングし、空を暗くしている最中」と詩人は言いました。「私の救い主は頭を下げて死にました。冒頭のベールは、天の喜びと終わりのない日への道を明らかにしました。」彼は私たちのために道を開くためにそれをしなければなりませんでした。そうです。しかし、神は何をしましたか？彼はみことばに忠実であり、十字架を受け入れました。しかし、それは彼のミニストリーの終わりでしたか？彼のミニストリーは洗い流されましたか？神はこれまでに戴冠することができた最高の冠でそれを戴冠させました。彼は復活のイースターの朝にそれを戴冠させました。彼は私たちの主イエスのミニストリーを戴冠し、死からよみがえり、永遠に生きています。すべての人が彼を見捨てたので、彼は洗い流されませんでした、彼は戴冠しました！はい。はい。彼は見捨てられていたので戴冠しました、そして彼は彼を死からよみがえらせたときにそれをしなければなりませんでした。

73 同じことがエリヤにも当てはまりました。少し前に彼のことを話しました。エリヤ、そのかわいそうな老人は荒野に横たわっている預言者を打ち砕き、鳥が彼にもたらすものによって養われなければなりませんでした。そして、彼の小さな古い細い体は茶色に見え、小さな油の十字架が彼の側にぶら下がっていて、彼のひげはすべて出ていて、頭はおそらくはげで日焼けしていて、このような棒で下がっていましたが、その小さな古い心の下にありました神の御霊を打ち負かす。神は彼の少し年をとった疲れた僕が最後まで降りてくるのを見たとき、誰もが彼を見捨てました、そして他のすべては、彼は彼を失望させましたか？彼は戦車を送り、疲れた僕を迎えに行きました。「エノクのように歩く必要はありません。戦車で家に連れて帰ります。」そうです。彼は家に馬車に乗って彼のミニストリーを戴冠しました。それはそれほど悪くはありません。はい、彼は家に帰る必要はありませんでした、彼はただ馬車を送って、彼が疲れていたのを彼を迎えに行きました。私はそれが好きです。かわいそうな、少し年寄りの疲れた僕、彼は彼を迎えに行き、家に連れて帰りました。

ダニエル6:10,25-27

74 ダニエルが神にとっても忠実に立っていたのはその時でした、彼は入りました…。彼らは言いました、「あの男、あなたが知っている、彼はかつてこの王国の偉大な人でした。彼はいろいろなことを話しました。そして彼は占い師を連れてきて、彼らに物事を教えました。」そして、メドパルシャ人と彼がどのようにしたか。しかし、ダリウスの治世下で、神に忠実であり続けたのはダニエルでした。神の言葉にとどまり、他の何とも交わらないのはダニエルでした。そして彼は言った、「まあ、彼のミニストリーは洗い流されました、私が地元の新新聞でそれを見たので、彼は数日で獅子の巣に投げ込まれるでしょう。」連邦刑務所か何かに行くのですね。「しかし、私たちは彼を獅子の巣穴に投げ込むつもりです。」しかし、神は何をしましたか？神は王の心の変化で彼のミニストリーを封印しました。ダリウスはダニエルの神を救うことができる神だったので、すべての人がダニエルの神を恐れるべきであるとダリウスが世界中のすべての言語、人々に送りました。アーメン。

ですから、ご存知のように、神がみことばに忠実であり続ける神の僕である人を見捨てるのは、神が彼らのミニストリーを最高の時に封印する時です。

75 はい、それはネブカドネザルの統治下にあったヘブライ人の子供たちでした。彼らとその像に屈しなかったのです。神の言葉が「どんな像の前でもお辞儀をして、それを崇拝するな」と言ったので、彼らは神に忠

実であり続けました。彼らはみことばに忠実であり続けました。そして、それは地元の新聞、ニュース、すべてについて、または彼らがニュースをばらまく方法を持っていた当時のことは何でもでした。もちろん、地元の新聞には載っていません。ただそう言っているだけなので、あなたはいくつかの考えを持っているでしょう。しかし、それはそこにあり、彼らは火の燃える炉で7倍も熱く燃やそうとしていました。その前の数日間、彼らはすべての材料を投入して炉を非常に熱くし、7倍も熱くなり、7倍も過熱していました。まあ、それはその百ヤードに入るためにそれらを消費したでしょう。しかし、彼らは火の燃える炉の中に入って、火の匂いさえも感じずにすぐに出てきました。そしてネブカドネザルは、「この神を崇拝することに失敗したすべての人は、彼の子供たちと彼を殺させ、彼の家を燃やし、墮落した状態にさせたのでした」と言いました。そうです、ほら。彼らはみことばに忠実だったので、彼らは世界的なリバイバルをしました。それが起こるのです。はい。そうです、みことばに忠実であり続けなさい。そうすれば、それは常に素晴らしい成果をもたらします。

76 ヤコブ、私たちは少し前に彼について言及しました。彼の名前をここに書き留めてもらいました。ここに彼は少し臆病者でした、しかし彼はとどまっていた、向こうのエサウを恐れていました。私、私の！彼は自分が神から離れていることを知っていました。ここ数年ずっと神から離れていましたが、神はいつもそのみことばに忠実であり続けようとしていました。そしてここで神は彼を呼び、彼の家に行くように言われました。ここで彼は任務に就いていて、軍隊を持ったエサウがいました。その時、彼はヤコブの名前「代用者、姉妹」から「神の前の王子」であるヤコブに変えられました。彼は翌朝、彼のミニストリーを冠して出て行きました。すぐに出て、エサウに会いました、そして彼からの助けを望んでいませんでした。アーメン。みことばに忠実。それが神のやり方ですね。彼は自分のやり方で物事を行います。大丈夫です。

77 私の兄弟の多くは、今日、宗派の兄弟の間で大きな人気があります。あなたはただ一つの名前、男の子を話します、そしてそれはどこでも火のようです、そうです、あなたはこの人のこの特定の名前を言います。そして、結局のところ、その日、主が川で私に語られたとき、それは世界中のリバイバルの先頭に立って、そこからそれらの偉大な伝道者の一人一人がやって来ました。

彼らは彼らの兄弟たちと一緒にすぐに戻ってきました、ほら、彼らが出てきた宗派を見てください。彼らはここに出てこの会議を開き、宗派と混同して、再び彼らに戻ります。彼らは多くの支持を得て、ラジオ、新聞、そしてすべてで有名になりました。誰もがそれらについてよく話します。

78 しかし、私が本当の言葉を取り、みことばのそばに立ったので、すべての人が私を見捨てました。私は、宗派の哲学ではなく、彼が私に「みことばを宣べ伝えなさい」と言ったことにここにとどまりました。私の使命である「みことばを宣べ伝える」、「みことばにとどまる」。そして、これをテープで聞いている兄弟たち、私があるあなたの中に来たとき、私はただ病人を癒し、幻について話し、物事を見せてくれた素晴らしい人でした。しかし、私がみことばについての真実をあなたに話しに行ったとき、あなたは何のために私に背を向けましたか？あなたはそれが聖書が言っていることをただ満たしていることに気づいていますか？ ええ、それはそのようにします。今、私はほとんど場所に入ることができません。

79 手紙はいつも来ます。ある人が先日来て、「ブラナム兄弟、私はあなたに最大の自信を持っていましたが、私が属する特定の宗派が後退しているとあなたが言うのを聞きました。」と言いました。「私はこれから、あなたにこれ以上の自信はありません。」と言いました。「あなたの集会の1つに私の宗派の兄弟の約25人が座っていました」と言いました、「あなたがそれを言ったとき、私たちはちょうど立ち上がって立ち去りました。」と言いました。

さて、すべての人が私を見捨てました、しかし一つのことがあります、彼は私のそばに立っていました！（一つだけ。）私は川の向こうで起こった天国の幻に不従順ではありませんでした。私はそれに忠実であり続けました。彼は私に忠実でした。私はいつの日か、私のミニストリーの戴冠のために彼を信頼しています。私はできる限り真実であり続けます。それがどうなるか、いつになるかわかりません。彼が準備ができたちょうどその時、私はそうです。[不明確な言葉]私にみことばの服を着させ、彼の花嫁にみことばの服を着せ、そして彼の義のために、彼が私のミニストリーを戴冠してくれることを願っています。彼が私を戴冠させ、その日に私をそこに立たせて、「世の罪を取り除く神の小羊を見よ」と言われることを願っています。

80 上り坂にはたくさん丘があり、緊張があり、時には難しくなります。しかし、経路を指し示す人は、何が最善かを知っています。彼は何が最善かを知っています。「私たちが道の終わりに到達したとき、道路の苦労は何も見えないでしょう。」その血まみれの足跡を探しましょう。覚えておいてください、友人たち。「ガリラヤの海岸にいる見知らぬ人の足跡の砂が洗い流されました。荒れた大波を鎮めたその声は、ユダヤではもう聞こえなくなります。しかし、その孤独なガリラヤ人の道なので、今日は喜んでたどります。そして、私が道の終わりに到達したとき、道の苦労は何も見えないでしょう。」

81 私が読んだ聖書のこの最初の部分で、彼は私にくれました、私は若い男で、ただの男の子で、そこに立っていて、肩をまっすぐにし、胸を投げ、波状の黒い髪の影響を与えました。そして今、私は53歳の老人で、肩をすくめ、頭が禿げていて、灰色になっています。しかし、日が経つにつれて彼は甘くなります。そして、私はあなたにイエス・キリストの福音全体を宣言することを避けませんでした。そして、私の心の願いは、彼が死んだ教会に会い、彼自身の血の義に身を包み、彼の言葉と彼の言葉の義に身を包み、彼の言葉は決して失敗することがないからです。ですから、私はみことばを支持し、みことばに忠実であるかどうか、そしてみことばが私と彼の内にとどまるならば、その日、私が真実であり続けたことを幸せに思うでしょう。

将来がどうなるかはわかりませんが、私たちがどこにいるのか分かりますよね？ 私自身の同僚の何人かにさえ、みんなが「なぜ、ブラナム兄弟がすべて洗い流された」と言っているのか分かりますね。ええ。「すべてが洗い流されました」を参照してください。「ああ、これ以上のことは聞いていません」とわかります。まあ、彼らはただ理解していません、それだけです、ただ理解していません、ほら。

82 パウロが「もう私の時が来た」と言ったとき、パウロが望んでいた最大のことは、殉教者になることでした。それが当時の彼らの心の願いでした。「フォックスの殉教者の書」を読んだり、「ニカイヤ公会議」も読んだことはありますか？ 最高の名誉は、(ポリュカルポスと彼らからの)異なる人々がライオンの巣穴に足を踏み入れたとき、彼らは喜びで叫んだことです。彼らが殉教者になることを知ってそこに入ってきました。彼らが賭けに焼かれたとき、彼らは殉教者であることの名誉のために喜びで叫びました。

パウロがそのまな板まで歩いて行ったとき、頭を切り落とすために、その刑務所の家から導かれました。そこには、壁の穴の中にある、少し古いダンジリーな場所がありました。私はそこを歩いて、それを見ました。彼らが彼の体をそれに叩きつけたところに戻った小さな古い小川。そして今、彼を聖人か何か別のものにしたのです。同じグループの人々！ そこで彼はそこを歩いた。彼は言いました、「死よ、あなたの刺し傷はどこにありますか？ 墓、あなたの勝利はどこにありますか？ しかし、主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。私は良い戦いをしました。競争を走りぬきました。私は信仰を守り続けてきました。私のためだけでなく、彼の出現を愛するすべての人々のために、冠が築かれています。」

83 私たちは今、6節、18節に降りてきました。私はそれが私のために何を読むかわかりませんが、私はそれが他の人のために読んだものをあなたに引用しているだけです。そして、私は彼が終わるまでみことばに忠実であり続けるつもりです。それが今日のミニストリーの場所です。私は洗い流されていません。私は王国に洗い流されていることを願っています。そうです。祈りながら頭を下げましょう。

84 今夜、王位から伸びる小さなロープがあります。それはライフラインと呼ばれています。私が祈っている間、私はそれがここにいるすべての回心していない人に引きずられることを願っています。罪人の友よ、手を伸ばしてそれを手に入れませんか？ あなたは「ブラナム兄弟、あなたは年を取っていると言いました、そしてそれがあなたがいる理由だと思えます...」と言います。いいえ、兄弟、姉妹。私が小さい頃、私はこれを信じていました。私はそのために私の人生を捧げてきました。そして、私が持っている後悔は1つだけです、私は与えるべき人生は1つしかありません。もし私が1万人の命を持っていたら、彼ら全員にそれを与えたいと思います、ええ。

今夜通り過ぎるとき、あなたはそのラインを手に入れませんか？ あなたは「ブラナム兄弟、私はそれを手に入れる価値がない」と言います。私はあなたがそうではないことを知っています、子供。しかし、あなたは価値を得るために何かをしに行きます、そしてあなたがしたことを私に言ってください、私もそれをしたいです。ふさわしくなるためにできることはありません。あなたはふさわしくない生まれでした。あなたができることは1つだけです。あなたのために作られた方法を手に取ってください。あなたは溺れています、それに溺れないでください。神は命綱を捨てました、今夜それを手に入れましょう。

85 我らの天のお父様、私はこの同じ机で、私がこの場所で教会を捧げたその朝について話したのと同じ場所でのことを覚えています。そして、その礎石はそこにあり、私がそれを書いた聖書からまだ葉を持っています。私は言いました、「主イエスよ、あなたの恵みをもって、私はみことばに忠実であり続けます。」そして今、私はそれが他の時代にそれがしたのとまったく同じように生産されているのを見る。

そして、ここで私は今夜このタバナクル(幕屋)にいます。世界を旅した後、再び戻ってきました、そして小さな礎石がまだそこにあり、新聞の中にそれが書かれています。主よ、私を捜してください。私は多くの間違いをしました。主よ、私は間違ったことをしました。しばらく前に失敗について証言したので、何度もあなたに失敗しました。神よ、私がそれをするのと同じくらい早く、私は許しが欲しいのです。私の心の中で私はあなたを愛しています。そして、私はあなたが私たちが行くその場所について最近私に見せてくれたことを知

っています。そして、主よ、あなたがいつ私と一緒にいるのか分かりません。私はあなたの恵みによって今夜ここにいます、そしてあなたがいつ終わったかはわかりませんが、これはこれに来なければならないことを私は知っています。しかし、その時になると、私は臆病者になりたくありません。他の人たちと同じように立ちたいです。

しかし、神よ、もし私が自分の証を自分の人生、またはそれがなされるべきことで封印しなければならないなら、主よ、その時それを戴冠させてください。私を戴冠させないでください。主よ、私が説教したミニストリーを冠してください、それはあなたの言葉です。そして、私は御言葉が復活で私を再び立ち上がらせることができる以上のものであることを知っています。そして、私が説教したみことばを恥じることはありません。なぜなら、それは信じる者たちの救いに対する神の力だからです。

86 今日小さな教会が立っていることを感謝します。私がみことばの立場をとったとき、預言者たちは預言し、「半年後にはガレージに変わるでしょう」と言いました。30年が経過しましたが、彼女は今日、何年も前よりも燃えているのです。「この岩の上に教会を建てます。」我々の牧師に感謝します。受託者である執事に感謝します。主よ、私たちは皆、果たすべき小さな役割を担っています。私たちはそれを忠実に、正しく演じたいのです。

主よ、今夜私たちと一緒にいたい人がここにいるかもしれません。そして、彼らがそれに参加する方法は、この小さなライフラインを手に取り、引っ張って手首に巻き付け、心臓に結び付けて、「さあ、主よ、引っ張って、私を持ち上げてください」と言うだけです。出てきて金のように輝きます。主よ、それを叶えてください。その時を楽しみに探しているのです。

87 もうすぐ終わりだと思います。私たちがここで教えてきたように、ラオデキアの教会時代が今始まっているので、主の到来以外に何も起こり得ないことがわかります。そして、主よ、それは御言葉にとって、冠ご自身が来るのを見るのに素晴らしい冠ではないでしょうか？ 私はここに立って、「彼はそこにいます、それは子羊です」と言いたいのです。ジョンがしたように。「私たちが待ち望んでいた子羊を見よ、これが彼です。」主はすぐに神殿に連れられ、歓喜の中で彼の民を連れ去られます。

父よ、私たちを準備してください。あなたの血で私たちの心を洗ってください。あなたの言葉が私たちの内にとどまるように、私たちを純粋で清くしてください。そして、みことばが定着して効果を発揮するためには、みことばに基づいて行動しなければならないことを思い出してください。すべての罪人に悔い改めを与えなさい。ここにいるすべての人を祝福してください。聖人たち、それら、これらの古い貴重な戦士の何人か、主よ、何年もの間その線に沿って戦ってきました、からかわれ、話され、嘲笑されました。彼らは命を得たので、彼らはまだ続いています。彼らは彼らが誰を信じたかを知っており、彼が彼に約束したことを守ることができるので彼を説得しました。ありがとうございます。あなたが私たちの真っ只中にある病人を癒してくれるように祈ってください。私たちの罪と病気をすべて取り除いてください。そして、父なる神よ、あなた自身に栄光を帰してください。

88 主よ、私にはたくさんの大切な友達がいます。私は彼らが大好きです、そして私は他の男性もその時代を通して衰退していることを知っています。大切な友達、愛する友達、若いも若きも、そして私たちは心から彼らを愛しています。さて、主よ、私たちを真実にしてください。いつか、悲しみも悲しみもなくなる、より良い土地で彼らに会えるように。近いうちに主の到来を待ち望んでいます。私たちは彼が来ると信じています。

さて、今夜ここにいる不信者を祝福してください。主よ、彼が信者になり、今夜あなたを救い主として受け入れてくださいますように。

89 そして、頭を下げている間に、頭を下げている人がここにいるとしたら、「ブラナム兄弟、私の心の奥深くに来て、良い戦いをして、道の終わりに行きたいです。私はクリスチャンになりたいです。手を挙げます。」神はあなたを祝福し、神はあなたを祝福します。それは良いことです。神はあなたを祝福します、あなた。「私は私の後ろで良い戦いをして、私の道の終わりに来たいです。私は今、キリストを受け入れています。私は彼が私の助っ人になって欲しいのです。」大丈夫、主はあなたを祝福します。神はあなたを祝福します、レディ。それは良いことです。彼はあなたを知っています。私はこれらすべての年で彼について十分に学びました、今や説教壇の後ろの約32年、私は彼があなたがするすべての動きを知っていることを知るために今彼について十分に学びました。彼はスズメを見えています。あなたの頭の毛には番号が付けられています。ほら、彼はそれについてすべて知っています。あなたはただ手を挙げて、それを意味します、それがあなたがしなければならないすべてです。そして、水の準備ができています。

90 覚えておいて、あなたは何をしますか？ あなたは悔い改め、福音を信じ、そしてバプテスマを受けます。何のために？ イエス・キリストの名において、あなたの罪の赦しのために。それはあなたがバプテスマを受けたときにあなたの罪がなくなったというあなたの証です。あなたは彼らを告白しました、そしてあなたは信じます。ライフラインがあなたの心を横切って引っ張るとき、あなたは今、ライフラインを捕まえて、「このように来て、巡礼者。私との旅、あなたに私の十字架を持っていてください。私のことを学んでください、私は柔和で心がへりくだっていて私の荷は軽いです。」ただそれに手を伸ばしてそれを手に入れてください。

91 今夜、あなたがずっと前に始めたことを喜んでいるクリスチャンが何人いますか？ 完了があなたのスタートを切り、道に沿ってずっと下っていきましたが、まだ終わりに向かって降りてきました。私は神がそれが何であれあなたのミニストリーを戴冠することを祈ります。主婦かもしれません。神があなたのミニストリーを戴冠することを祈ります。それは説教者かもしれません。それは執事かもしれません。素人の方かもしれません。それは農民かもしれません。それが何なのかわかりません。それが何であれ、神が御言葉の栄光の中であなたの人生を戴冠させ、彼の次の到来であなたを怒らせ、私が話したその小さな魚のように感じる別の土地にあなたを連れて行ってくださいますように。ほら、このような体では上がりませんでした。あなたはこれらの宇宙飛行士のように上ることもできませんでした、ほら、あなたは加圧されたタンクにいる必要があります。あなたはそれにプレッシャーを感じていません。しかし、神があなたを変えたとき、あなたはその時圧力をかけられ、あなたはその時歓喜の中に行きます。これらの古い地上の感覚が失われ、あなたが十字架のその輝かしい道に進んだとき、イエスと一緒に家に帰ります。

92 さて、父なる神様、私たちはクリスチャンになるために出てきたこれらの手に感謝します。私は彼らが彼らの心の中でそれを意味したと信じています。彼らがいつでも失敗しないように、私は彼らのために祈ります。そして、もし彼らが失敗したならば、彼らはすぐにその父との支持者を持つことができますように。父よ、私はそれがとても素晴らしいことであることを学びました、そして私がすべての間違いを犯したとき、私はイエス・キリストを通して父との擁護者(すぐに)を持っていることに気づき、そして私は再び恵みに戻されます。主の愛情深い手が一掃され、そこに血まみれの犠牲が置かれ、私は救い主であると告白します。

病気で困窮しているすべての人たち、私はあなたが彼らの必要を供給し、すべての病気を癒してくれることを祈ります、主よ。そして、今ここにいる人々は、聖霊のこの輝かしい油注ぎの下に座っています。私たちはそれが私たちの魂にとっても優しく注がれているのを感じています。

93 父なる神様、あなたは私が先日カナダから降りてくることについて何を考えていたか知っています。「ああ、どうしたら昔ながらのリバイバルに戻りたいのか、ただ神の聖徒たちが歌い、神の力が落ちるのだ」と思いました。ああ、主よ、私の心はそれをどれほど切望していますか。この幕屋でそのようなりバイバルが崩壊し、神の力が恵みの流れに降り注いで、すべての心に行きますように。

主よ、この小さな場所をありがとうございます。私たちはそれをこのように保つことができませんでした、それを霊的に保ったのはあなたの恵みでした。そして今、私が知っている、国で最も霊的な小さな場所である主は、ここ8番街とペン通りにあると信じています。主よ、これをどうもありがとうございます！ 教会に行くと、彼らが冷たく無関心であるのを見てください、そして女性は彼らが赤面することさえできないほど大胆で、「アーメン」や頬の涙、または何も、そして救いも、何も彼らに加わるだけではありません教会と彼らの信条を言います。神よ、それから彼らの心のすべての祭壇に火が建てられている、甘くて小さな暖かい場所に来てください、それはなんと慰めでしょう、父よ！ なんて快適なんだ！ 父よ、ありがとうございます。それが主イエスの到来まで残るように。今、一緒に祝福してください。

94 そして明日は安息日です。そして、主よ、その「カウントダウン」について説教することが私の多くに当たらない場合は、朝に私を助けてください。神よ、主よ、人々がそれを見るまで、私がそのような方法でそれをもたらすことができますように。そして今、彼らがミニストリーの状態、それがどこにあるのか、そして私たちが何を待っているのか、そしてなぜすべてがそのように進んでいるのかを見るすることができますように。彼らが5節から読んで、私たちが立っている場所に気づきますように。

そして今、父よ、あなたが私たちを祝福し、私たちの体の中で良い休息を与え、明日私たちを連れ戻してください。壁の周りに立って、片方の足からもう一方の足に寄りかかっているこれらすべての人々を祝福してください。女性、男性は雨の中で、窓の周りに立って、車の中に座っています。そして、すべて上下に、私はあなたが彼らを祝福してくれることを祈ります、主よ。彼らが神の恵みを心に抱いて家に帰りますように。イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

95 今、分かりましたか？ できれば、今夜寝る前に、まず、第2テモテ2:4、第2テモテ4章の5節以降を讀ん

でください。そうすれば、私たちがどこにいるかがわかります。なぜ彼らは男性が彼を見捨てたのですか？なぜ彼は来なかったのですか...そして今、そのミニストーリーを私たちが今日経験していることと比較してください。セントパールの教えを比較してください。私が見た小さな天国のことを思い出してください、「まあ、パウロは彼の民と一緒に立っていなければならないのでしょうか？」

彼らは「はい」と言いました。

私は言いました、「私は彼がしたのと同じ言葉を説教しました、ちょうど同じ福音にとどまりました。」

そして何百万人もの人々が手を挙げて、「私たちはそれに頼っています」と言いました。

主はあなたを祝福します。あなたは彼を愛していますか？「また会う日まで！ 又会う日まで！ イエスの足元で会う時まで！」



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7